

9 バドミントン競技

1 期 日	平成 30 年 6 月 1 日 (金)	監督会議	10時30分
		競技開会式	11時30分～
		学校対抗戦	12時00分～
	6 月 2 日 (土)	学校対抗戦	9時～
		個人戦複 1回戦～	
	6 月 3 日 (日)	個人戦単 1回戦～	9時～
		閉会式 全競技終了後	

- 2 会 場 米沢市営体育館 置賜生涯学習プラザ体育館
 3 競技種目 男女学校対抗戦・個人単・個人複
 4 競技規則 平成 30 年度(公財)日本バドミントン協会競技規則・大会運営規則による

5 競技方法

- (1) 全てのトーナメントにおいて、ポイントを制限して行う場合がある。
- (2) 学校対抗戦は、複・複・単・単・単の順序で行い、3点先取とする。但し、第1単は複に出場できない。
- (3) 個人複単については、すべてトーナメント方式にて実施する。

6 使用シャトル

- (1) 水鳥1種検定球とする。
- (2) 試合に使用するシャトルは、対戦校(対戦者)同士持ち寄りを原則とする。

7 参加資格

- (1) 基本要項に準ずる。
- (2) 山形県高体連に加盟し、山形県バドミントン協会に平成30年度登録を完了した者。
- (3) 個人戦単・複は、各地区予選会を経た選手とする。

8 参加制限

- (1) 学校対抗戦は監督・コーチ・マネージャー各1名、選手5名以上7名以内の、計10名以内のエントリーとする。
- (2) 個人戦のみに出場する場合は、監督1名と選手のみエントリーとする。
- (3) 各地区の出場数は以下の通りとする。

		置 賜	村 山	最 北	田 川	飽 海	計
男子	学校対抗	フルエントリー					
	複	12	20	7	8	1	48
	単	11	16	6	6	1	40
女子	学校対抗	フルエントリー					
	複	12	21	8	6	1	48
	単	10	17	7	5	1	40

- ※男子個人・飽海地区からのエントリーがない場合は、複→村山、単→最北に出場枠移行
 ※女子個人・飽海地区からのエントリーがない場合は、複→村山、単→村山に出場枠移行

- 9 参加申込及び宿泊申込 基本要項に準ずる

10 表彰及び上位大会出場選考

- (1) 基本要項に準ずる
- (2) 全国高等学校総合体育大会出場数（8 / 5 ~ 8 / 9 静岡県浜松市）
男子 学校対抗1 個人複2 個人単2
女子 学校対抗1 個人複2 個人単2
- (3) 東北高等学校選手権大会出場数（6 / 22 ~ 24 岩手県花巻市）
男子 学校対抗2 個人複4 個人単4
女子 学校対抗2 個人複4 個人単4

11 連絡事項

- (1) 学校対抗戦における監督、コーチ、マネージャーおよび選手に関して、エントリー変更の制限は特に設けない。ただし、変更は認めるが追加は認めないので注意のこと。なお、マネージャーは当該校の生徒および教職員に限るものとする。
- (2) 学校対抗戦において、同一校における男女の監督はそれぞれ別の者をつけること。
- (3) 個人戦のエントリーについては、いかなる理由でも変更は認めない。
- (4) 敗者審判制を原則とする。
- (5) 出場選手は、学校名・県名を背面に明記すること（ゼッケン使用可）。なお、ユニホームの生地の色と見分けやすい文字色であること
(大きさは縦15cm-横30cm程度とする)。



- (6) 体育館フロアにおける水分補給は、蓋付きの容器を使用すること。また、氷のうの使用はインターバル時のみとし、使用後はベンチかコーチングシート等で保管し、コートサイド等には置かないこと。なお、競技エリア内へのクーラーボックスの持ち込みは禁止する。
- (7) ベンチおよびコーチングシートに入る者は服装等に十分配慮し、マッチ（試合）にふさわしい服装で臨むこと。バミューダ、ジーンズ、サンダルなどは禁止する。
- (8) 本大会の組合せ会議は、県高体連バドミントン専門部理事会において、県バドミントン協会競技担当立会いの下、5月中旬に実施する予定。